

ヨコハマ市民まち普請事業

第1次整備提案書



1 整備提案の概要

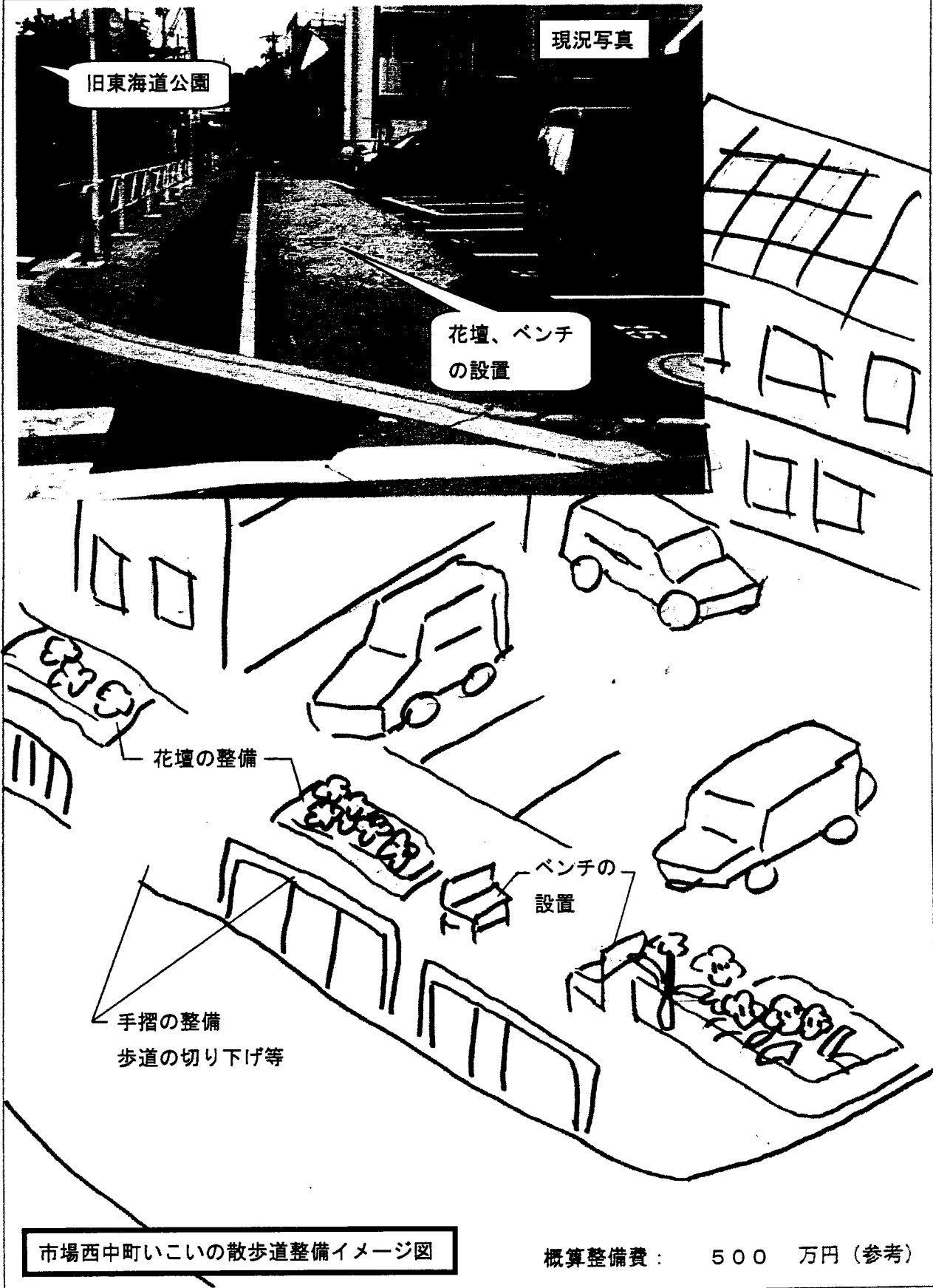
<p>整備提案名</p>	<p>市場西中町いこいの散歩道整備</p>
<p>整備提案の概要 (なにをどのように整備するのか簡潔にお書き下さい)</p>	<p>市場旧東海道公園東側道路と民地との間の帯状空地（市有地）に花壇やベンチ等を設置し、町民が活動し（花壇作り）、憩える場を創出する。</p>
<p>整備箇所の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 住所 ・ 面積(わかれば) ・ 周辺の地図があれば張り込んでください 	<p>住所：鶴見区市場西中町9（市場旧東海道公園近く） 面積：約60㎡</p> <div style="text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>注1)</p> </div>

<p>整備の動機や背景</p>	<p>市場西中町は、防災上課題がある密集市街地を改善しようとする横浜市の「いえ・みち まち改善事業」の対象地区に選定され、「鶴見区市場西中町まちづくり協議会」を設立し、身近なまちづくりを進める土台を築いたところである。</p> <p>当協議会では、本提案を身近なまちづくりの具体的な事業として位置付け、まちづくりに対する地域住民の意識の醸成を図るとともに、皆が憩え、交流できる場の創出を目指す。</p> <p>本提案の対象地は、旧東海道公園の東側道路をはさんだところに位置する横浜市保有土地である。現在は未舗装で砂利敷きとなっており、子供達が砂利を散らかすなどの不具合が生じている。</p> <p>この場所を利用し、花壇やベンチ等を設置することで、町内の人、公園利用者のみならず、平成18年1月に開所を控える鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウスの利用者の目をも楽しませることができ、引いては目に見える形で協議会活動を広くアピールすることができるものとする。また、公園内の花壇との相乗効果も期待できる。</p>
<p>地域ニーズや課題</p>	<p>空いている市有地を有効活用し、憩いの場を作ることは、身近なまちづくりの中心を担うまちづくり協議会の発意であり、協議会の具体的活動の第1号としてぜひとも実施したい。</p> <p>また、市場西中町の住民においては、旧東海道公園や鶴見川堤防の花壇づくりの実績があり、このような活動に参加したい、充実させたいというニーズがある。</p> <p>本提案の実現にあたっては、市有地の無償貸与が許されるか、隣接駐車場の地権者の同意・協力が得られるかといった課題がある。</p>

2 具体的な整備提案の内容

現況の様子を写真の張り込み等で示すとともに、具体的な整備提案の内容を文章やイメージスケッチ等でお書きください。

注1)



3 整備提案の効果について

<p>整備されたものがどのような人たちに利用され、地域でどのように役立つと考えますか？</p>	<p>整備されたものは、人々の目を楽しませるのは当然のことながら、地域活動の場として地域住民の誰もが利用し、地域の交流、まちづくりに対する住民の意識の醸成に役立つものと考えます。</p>
---	---

4 整備提案の実現性について

<p>整備箇所の地権者や建物所有者、地域組織（町内会・自治会等）への周知状況をお書き下さい。</p>	<p>提案グループのメンバーには自治会役員も含まれており、自治会への周知は十分に行っている。 隣接駐車場の地権者に対しては、より具体的な整備イメージを伝える必要がある。また、整備地（市有地）についての市との協議も早期に取りかかる必要がある。 <small>* 応募に先立ち、鶴見工本事務所にて説明を行う。お着議提出については承</small></p>
<p>整備提案を実現するために既に提案グループが持っている資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ 注2)</p>	<p>ヒト：整備は一定程度可能。 維持管理は、まちづくり協議会が担う。 モノ： カネ：維持管理費用については、自治会からの拠出が期待できる。</p>
<p>実現のために、もっと強化したいあるいは、新たに欲しい資源（ヒト、モノ、カネ）は何ですか？ 注3)</p>	<p>ヒト：隣接駐車場の地権者の了解・協力を得たい。 モノ：市有地を無償で借りたい。 カネ：花壇、ベンチ等の設置費用</p>
<p>施設整備や維持管理について、提案グループや地域住民等がどのように関わろうと考えていますか？</p>	<p>整備の計画づくりはワークショップ形式で合意形成を図る。 整備にあたっては、まちづくり協議会で一定程度労力を負担する。 整備後の維持管理、運営はまちづくり協議会が行う。</p>

5 特にPRしたい点

<p>提案内容や実施体制等について、特にPRしたい点があればお書き下さい。</p>	<p>本提案は、遊休市有地を有効活用して、憩いの場を作り出そうとするものであり、鶴見市場地域ケアプラザ・コミュニティハウスが開所した暁には、まさに地域の中心となるとところに位置することになるため、非常に意義の大きいものになると確信している。</p>
---	--

6 事業スケジュール

1次コンテスト以降、提案の実現に向けて、提案グループが取り組むことについて、事業完了までご記入ください。

取 り 組 み 内 容 (合意形成、第2次整備提案書づくりなど)	
7月	1次コンテスト
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・まちづくり定例会にて事業計画の概要とスケジュールを発表 ・実行組織（運営委員会等）の立ち上げ ・整備内容ワークショップ（第1回） ・土木事務所等、関係者との協議実施
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・整備内容ワークショップ（第2回） ・整備内容ワークショップ（第3回） ・ワークショップの内容を「まちづくりニュース」で地域に伝える
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークショップのまとめと提案書づくり ・まとめの内容を「まちづくりニュース」で地域に伝える
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2次整備提案書作成 <p>第2次整備提案書提出</p>
12月	2次コンテスト
2次コンテスト以降（設計期間、整備助成金交付申請時期、着手時期、工事期間、完了時期）	
18年1月	設計開始（各種届出含む）
18年4月	工事着工
18年8月	工事竣工（整備助成金交付申請）